



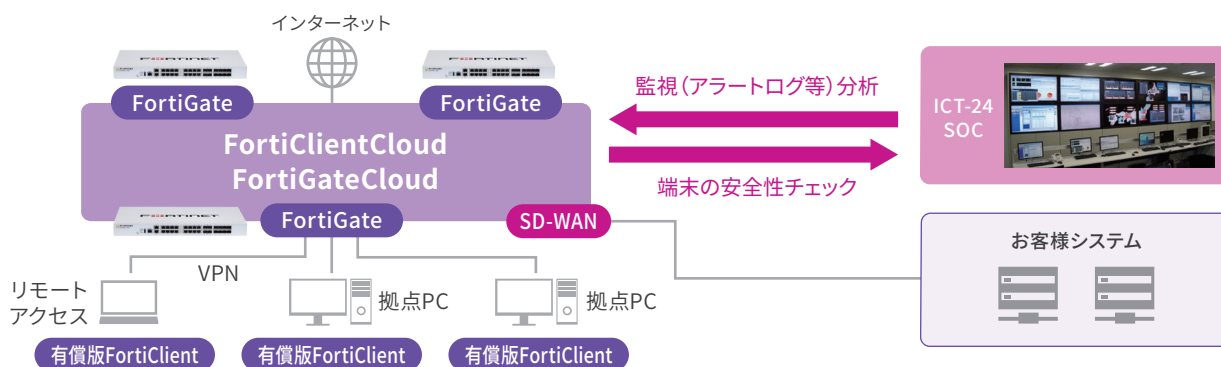
FortiGate関連製品を活用して

快適で安心なNW環境をサポートします。



複数拠点のNWでも、FortiGate関連の製品を活用して、
構築・セキュリティ対策・運用のライフサイクルをワンストップでサポートします。

近年、クラウドで提供されるサービスへの快適なアクセスや、内部NWへのリモートアクセス環境の対応が求められるようになってきており、NWに多様な要件が求められるようになってきました。このようにNWに必要な要件が増えつつあるにもかかわらず、セキュリティ確保も両立する必要があるため、構築、運用業務が複雑化し負担が増えていることが課題となってきます。そこで、FortiGateや有償版FortiClientなどの関連製品を活用して、クラウドサービスへのアクセスや各拠点のNWへのアクセスの快適性を支援しつつ、NWに参加する端末の安全性チェックなどゼロトラストのセキュリティ対策も支援するソリューションを提供します。



POINT

1

LBO (ローカルブレイクアウト) でクラウドサービスのアクセスを支援

POINT

2

有償版FortiClientでNWに接続する端末の安全性をチェック

POINT

3

FortiGate SOCで24時間365日で監視・運用



サービス開始までの流れ

	～6ヶ月前	5ヶ月前	4ヶ月週前	3ヶ月前	2ヶ月前	1ヶ月前
イベント	▲ヒアリング・導入準備開始				▲本格運用開始	
ヒアリングおよび要件定義	▲機器構成ヒアリング					
設計			▲設計			
作業項目	本番環境確認、構築、試験			▲本番環境構築、接続確認、試験		
本番環境展開、本格運用開始 (サービス開始)					▲エンドユーザへの本番環境展開、 運用開始(サービス開始)	
チューニング						▲チューニング

用語説明

【技術】

・UTM (Unified Threat Management)：

従来は個別の機器で提供していたNWの通信機能やセキュリティ対策機能を、一つのシステムに統合することで、運用を効率化し、コストを削減した機器

・ゼロトラスト (zero trust security model, zero trust architecture, ZTA)：

ネットワークの内部と外部を区別することなく、守るべきデータやシステムにアクセスするものは全て信用せずに検証することで、脅威を防ごうとする考え方

・SD-WAN (Software Defined Wide Area Network)：

拠点間やクラウドとのネットワークをソフトウェアで制御するNetwork

・LBO (Local Break Out)：

拠点(支店など)からのインターネット接続を、本社やデータセンターを経由させず、各拠点から直接インターネットへつなぐネットワーク構成

・ZTNA (Zero Trust Network Access)：

「すべての通信を信頼しない」ことを前提にアプリケーションやデータ資産へのアクセス許可を制御する方式

・VPN (Virtual Private Network)：

暗号を使用して、インターネットなどの公開されたNWに、自分たち専用の「仮想的な外部から見えないNW」を作る技術

【製品】

・FortiClient：

PCやスマホにインストールするエンドポイント保護ソフト。VPN接続の機能を提供することに加え、ウイルス対策、端末のOSやアプリケーションに脆弱性がないかチェックすることが可能 (VPN接続機能以外のウイルス対策、脆弱性チェックなどの機能は有償版のみ対応)

・FortiClientCloud：

FortiClientをクラウド上で一元管理するためのプラットフォーム。FortiClientをインストールした端末へのセキュリティポリシーの配信をすることが可能

・FortiGateCloud：

リモートからFortiGateを管理・分析するクラウドのプラットフォーム。FortiGateをリモートから設定変更したり、FortiGateのログの長期保存、レポート作成することが可能

お問い合わせ

<https://www.ntt-at.co.jp/product/fortigate-soc/kouchiku/>



※記載された社名、各製品名等は、各社の商標または登録商標です。※本カタログ記載の内容は予告なく変更することがあります。※カタログ記載内容 2026年3月現在